

《テーマ》

「地域公益活動・ソーシャルワーク等、地域包括ケア時代の

施設機能・役割を意識した活動事例」

「少人数の職員で実践できる取り組み事例」

1 趣 旨

社会福祉法人の地域における公益的取り組みが今年度より全面的に責務化され、社会福祉法人改革の名の下で、「老人福祉施設の地域化」が進められる中、地域包括ケアシステムにおける軽費老人ホームのあり方、新たな機能や役割のあり方が問われている。

近年の社会情勢の変化により、低所得者層、生活困窮者はじめ様々な生活課題を抱える人の増加や複合的な家族問題及び地域の中で孤立する高齢者等が増加傾向にあることから、そういう地域ニーズに対するアウトリーチやストレングス視点によるエンパワメントの生活支援実践、地域包括ケアシステムの中での軽費老人ホームの機能、役割を意識した福祉実践を取り上げたい。

軽費老人ホームは生活支援施設として基準省令第9条—1で入居者の生活支援計画を策定することが明記される一方で、介護保険制度の枠組みから漏れた地域生活が困難な高齢者を支援する機能と役割があると近年の厚労省老人保健福祉事業の報告書から導き出されている。

入居に係る自己負担の違いはもとより、介護サービスがあっても福祉的な支援技術が十分に伴わないサービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームでは生活できない高齢者も一定程度存在し、軽費老人ホームの機能や役割を補完することはできない。「地域包括ケアシステムが正常に機能するための下支え」として、無くてはならない位置付けの施設であると考えられる。

軽費老人ホームはソーシャルワーク機能を有する生活支援の専門施設であるとされているものの、住民や自治体からその実態や機能が非常に見え難い現状にあり、それを見える化する意味でも本研究大会は意義ある大会と位置付けられる。また、本実践発表を通して、生活支援に携わる職員の意欲や質を引き上げ、専門的な支援技術のノウハウと機関連携の環境等を常に有効活用できる研究を重ね、全国軽費老人ホーム協議会では現場実践を積み重ねながら専門性の向上やその機能と役割を明確にしていきたい。

・全般(軽費・ケアハウス共通)のテーマ

『地域公益活動・ソーシャルワーク等、地域包括ケア時代の施設機能・役割を意識した活動事例』

・ケアハウスで取り組みやすいテーマ

『少人数の職員で実践できる取り組み事例』

この2つのテーマを掲げ、それぞれの施設事情に合わせた実践事例を選べることとし、多くの参加者が全国8ブロックから選出された多様な発表で意識や情報を共有し、共に研鑽を重ね、地域包括ケアシステムの中でなくてはならない存在感を示せることを望むものである。

2 主 催 : 一般社団法人 全国軽費老人ホーム協議会

3 期日及び日程

●11月29日(水) 1日目

- 13:00 ~ 13:30 受付(全軽協全国ブロック実践発表大会)
13:30 ~ 13:40 開会挨拶
一般社団法人全国軽費老人ホーム協議会 理事長 川西 基雄
13:40 ~ 13:55 情勢報告
13:55 ~ 14:00 職員研究会議趣旨説明
14:00 ~ 15:00 前半3ブロック代表 実践発表(各 20 分)
15:00 ~ 15:10 休憩
15:10 ~ 16:50 後半5ブロック代表 実践発表(各 20 分)
16:50 ~ 17:00 閉会挨拶
17:30 ~ 19:30 情報交換会(参加人数:80~100 名程度)

●11月30日(木) 2日目

- 8:30 ~ 9:00 受付(セミナー)
9:00 ~ 9:10 開会挨拶
一般社団法人全国軽費老人ホーム協議会 理事長 川西 基雄
9:10 ~ 10:10 講演Ⅰ
「今後の地域包括システムの中で軽費ケアハウスに期待すること(仮称)」
講師:淑徳大学 社会福祉学科 教授 結城 康博 氏
10:10 ~ 10:20 休憩
10:20 ~ 11:20 講演Ⅱ
「地域包括ケアシステムの構築に向けて～政府における最近の取組み～」
講師:厚生労働省老健局高齢者支援課 課長 武井 佐代里 氏
11:20 ~ 12:00 実践発表結果発表 講評 授与式
12:00 ~ 12:05 閉会挨拶 終了

4 参加対象者 : 全国軽費老人ホーム協議会 社員施設の役職員全て
(※非社員の場合でも、社員施設の推薦があれば参加可能です)

5 参加費 : 講演参加費 ¥10,000- (非会員:¥12,000-)
情報交換会 ¥8,000- (非会員:¥8,000-)
講演会・情報交換会共に参加 ¥18,000- (非会員:¥20,000-)

※参加費用等は後日、申込先より費用明細を送付させていただきますので、指定の期日までにお振込み頂きますようお願い致します。

- 6 会 場 : KFC HALL & ROOM (KFC Hall Annex)
 住 所 : 〒130-0015 東京都墨田区横網(よこあみ)一丁目 6 番 1 号
 電 話 : 03-5610-5801 (※宿泊やキャンセルについては名鉄観光へご連絡下さい。)
<http://www.tokyo-kfc.co.jp/> (実践発表大会・情報交換会・セミナーは全て同じ会場です)

●会場周辺図

東京 両国の貸し会議室・貸しホール
KFC Hall & Rooms
 国際ファッションセンター

料金案内
Price

会場案内
Facility

ご利用案内
Guide

交通案内
Access

会社案内
About

☎03-5610-5801
 ▶ お問い合わせ

最寄り駅から

東京駅から

羽田空港から

お車で

電車でのご利用

地下鉄

都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1出入口より徒歩0分。

JR

□JR中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約6分。
 東口改札より線路沿いを千葉方面へ向かい、突き当たり大通りを左折しガードをくぐり、約200m先左手25階建てビル。

□JR中央・総武線「両国駅」西口より徒歩約7分。
 西口改札より両国国技館と江戸東京博物館の間の歩行者用通路に沿って、車止めのある十字路を右折。両国中学校と江戸東京博物館の間のレンガ道を進み大通りを左折し、約50m先左手25階建てビル。